

# 新居浜ロータリー会報

APRIL  
2019

4



● クラブ基本方針  
《'18 - '19》

ロータリアンの良さを再認識して共有しよう!

● 国際ロータリーテーマ  
《'18 - '19》

BE THE INSPIRATION.  
インスピレーションになろう

目		次	
親睦家族会を開催して	4	愛媛新聞十大ニュースで振り返るえひめの平成史	10
親睦家族会	5	退会挨拶	11
親睦家族会に参加して	6	退会に際して	11
親睦家族会に参加して	7	例会記録・ニコニコBOX	12
再生可能エネルギーの現状と課題	9		

◆◆◆◆◆ 2019年 3・4・5月例会と行事予定 ◆◆◆◆◆

3月(水と衛生月間)		4月(母子の健康月間)		5月(青少年奉仕月間)	
7日	・内部卓話 新入会員(山本和宏会員) ・家庭集会(18:30~) (社会・人尊・青少年) RA・IA	2日	【夜間例会】(18:30~) 新居浜南RC担当 卓話:新居浜RC担当 ※曜日注意!(火曜日)	2日	特別休会
14日	【夜間例会】(18:00~) ・親睦家族会 ※時間注意!	11日	・ガバナー補佐公式訪問 ・外部卓話(新居浜税務局) ・クラブ協議会(13:50~14:50) ・家庭集会(18:30~) (職業・国際・財団・米山)	9日	・外部卓話(青少年) ・情報雑誌 ・新旧クラブ協議会 (18:30~)
21日	春分の日	18日	・お茶の会(プログラム)	16日	【移動例会】(12:00~) 会長杯コンペ(滝の宮CC) ※時間注意! ・会長杯表彰式&懇親会 (19:00~)
28日	・IM報告 ・内部卓話 新入会員(藤本毅会員)	25日	・会長幹事懇談会 ・ガバナー公式訪問 ・卓話(ガバナー) ・記念撮影(13:50~)	23日	・内部卓話 新入会員(吉田達哉会員)
23日	・愛媛第I分区IM (今治国際ホテル) ・地区協議会 (アスティとくしま) ・世界ローターアクト週間	7日	・RAC会長幹事会(高知) ・4RCゴルフ(西条RC担当)	30日	・内部卓話 ・新入会員(小森誠会員) ・情報雑誌
31日		27日		23~26日	・ライラセミナー

2018 - 19年度

### 3月中の出席成績

(平均100%)

区分 例会日	会員数	出席 会員数	欠席 会員数	当日 出席率	メー キャップ	修正 出席率	来訪口 タリアン
7日	66	49	17	74.24%	17	100%	1
14日	66	54	12	81.82%	12	100%	0
28日	66	51	15	77.27%	15	100%	0
合計	198	154	44		44		1 (カード 0)
平均	66	51.33	14.67	77.77%	14.67	100%	累計 (カード 8 68)

## 持ち回り理事会報告

幹事 小野雄史

日時：平成31年3月7日(木) 12:15～  
場所：リーガロイヤルホテル新居浜  
諮問人員：9名

議題および内容  
1) 2019 - 2020年度理事変更について

## 持ち回り被選理事会報告

次期幹事 長岡一路

日時：平成31年3月7日(木) 12:15～  
場所：リーガロイヤルホテル新居浜  
諮問人員：10名

議題および内容  
1) 2019 - 2020年度 委員会編成表について

## 定例理事会報告

幹事 小野雄史

日時：平成31年3月7日(木) 13:45～  
場所：リーガロイヤルホテル新居浜  
諮問人員：8名  
議題および内容  
1) 会員の退会について  
2) 愛媛第I分区I.M.全員登録について

3) にはま日本語の会スピーチコンテストにおける奨励賞創設について  
4) 伊予RC創立40周年記念式典の対応について  
5) 4/2(火) 新居浜南RCとの夜間例会卓話について  
6) 坊ちゃん劇場後援会のPRについて

## 持ち回り理事会報告

幹事 小野雄史

日時：平成31年3月14日(木) 17:30～  
場所：リーガロイヤルホテル新居浜  
諮問人員：12名  
議題および内容

1) 会員の退会について  
2) 「新居浜市国際交流協会」役員(理事)の推薦について

## 持ち回り理事会報告

幹事 小野雄史

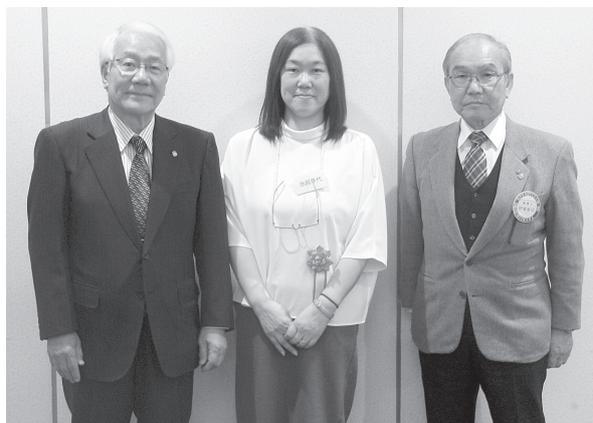
日時：平成31年3月28日(木) 12:15～  
場所：リーガロイヤルホテル新居浜  
諮問人員：8名

議題および内容  
1) 会員の退会について

## と き 今月のこの瞬間



■ 4月2日 合同夜間例会 ■



■ 4月11日 外部卓話（新居浜税務署） ■

## 親睦家族会を開催して

重 見 法 人



去る3月14日（木）は、18時からの夜間例会の後、「2018-2019年度・親睦家族会」が開催されました。

当日は、例会開催前からお集まりの和装洋装の多数の令夫人の醸し出す華やかさの中、何となく少々浮ついた雰囲気ではありましたが例会は無事に終わり、参加者全員で集合写真を撮った後、2Fの家族会会場へと移動しました。今回の参加者は、会員54名、同伴令夫人24名、ゲストと事務局で2名の合計80名となり、会場であるリーガロイヤルホテル新居浜2Fの「伊予南の間」に大テーブルが8つ入り、部屋は満員状態となりました。

総合司会は、長期の出張で当日の家族会への出席が危ぶまれた中、何とか前日に帰新して戴いた山内君男親睦活動副委員長に2年連続で勤めて戴きました。

親睦活動委員長である私の開会の辞で家族会は始まり、ソングリーダーの平尾秀一郎親睦委員にタクトを



振っていただいて、「新居浜ロータリークラブの歌」を参加者全員で斉唱しました。続いて、中山恵二会長の開会挨拶、青野正会長エレクトの乾杯の御発声と進み、各テーブルでは自己紹介やら談笑やらが和やかに始まってゆきました。

次に、金山貴博親睦委員が2018-2019年度の新入会員5人とその家族を紹介し、当日出席されていた山本和宏会員、磯村典秀会員並びに吉田達哉会員は登壇して御挨拶されました。続いて会員同伴者の紹介のコーナーとなり、佐々木世希副会長がお一人ずつ紹介し、令夫人は自席で立ち上がって会釈を返されていました。この後が今回の親睦家族会のサプライズ企画でした。山内君男総合司会が、「皆さん今日は何の日でしょうか？」と切り出して、令夫人同伴の会員を全員前方へ招集し、前もって手配して準備していた「薔薇一輪」を手渡しました。各会員はそれを手に持って自席に戻り、それぞれ一言を添えて令夫人へ贈っていただきました。どの様な一言が添えられたか、インタビューしておけばよかったなど、企画不足を反省しています。尚、当日令夫人を同伴されなかった会員にも帰りがけに「薔薇一輪」をお渡ししたましたが、果たして奥様に届いたかどうかが懸念されます。ホワイトデーのサプライズ企画は喜んでいただけただけでしょうか？

この後、米山奨学生の孫源峻さんが三月末で卒業となる為に、松尾嘉禮会員の紹介の後御挨拶をされました。四月からは日本のゼネコンに就職される予定とのことでした。今後の御活躍を祈念いたします。

注目のアトラクションがこの後始まりました。今回は、「ジャズビーンズ」の皆さんによるジャズ演奏です。山内君男総合司会の名調子で演奏者のプロフィールが紹介され、演奏が始まりました。そして、ハスキーボイスのヴォーカル大石玲子、情熱のアルトサクソ渡邊美砂とアンサンブルを纏めるピアノ藤田まゆみが、大人のムードで会場を魅了しました。前もってお伝えしていた、3名の会員からの9曲のリクエスト曲は、その大半を演奏で応えていただき、皆さん大喜びされていました。3人の女性演奏者にも、中山恵二会長から「薔薇一輪」を贈らせていただきました。

演奏が始まったところから、皆さんのアルコール度も徐々に上がってきたようで、ジャズのムードに乗ってワインボトルや日本酒の徳利を手に、テーブルからテーブルへ渡り歩くロータリアンと令夫人も多くなり、部屋の中は益々賑やかになって行きました。

アトラクションの後はゲームです。今回は昨年に引き続いてビンゴゲームを楽しんで戴きました。西岡圭親睦委員の巧みな話術と、親睦委員の藤田真哉会員、加藤友久会員、磯村典秀会員、吉田達哉会員による手際のよいゲームさばきで、会場内の盛り上がりはピークに達しました。注目の1等賞は、小野幸男次年度会長エレクトの由美夫人が獲得されました。おめでとうございます。

ゲームが終わったら、「親睦家族会」もお開きが近くなりました。ここで、ソングリーダー平尾秀一郎親睦委員がタクトを持って再登場です。参加者全員が壁に張り付くように手に手を取って大きな輪になり、ロータリーソング「手に手つないで」を大きな声で歌い納めました。

続く「万歳三唱」の音頭を取るのは、前会長の妻鳥孝行S A Aです。おもむろに、「万歳三唱」の起源について、NHK番組「チョコちゃんに叱られる」の流儀で、中山恵二会長を叱りながら中国の故事にならってさかのぼった後、平成最後の親睦家族会は、「天皇陛下、万歳！」で締められました。驚きの万歳三唱でした。

桑原征一ガバナーに閉会の辞で大トリを務めていただき、「2018-2019年度・親睦家族会」は無事に閉会となりました。

私は、親睦活動委員長として今回初めて親睦家族会の企画や取り纏めをやらせていただきましたが、事務局の田所理子女史と山内君男親睦活動副委員長のお二人には、企画の段階から御意見や御指導を戴き、更にはプログラムや座席表の作成並びに会の進行まで、大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。又、カメラ撮影担当で裏方に徹して戴いた山本和宏会員と池田昭大会員始め親睦活動委員の皆様方には、プログラムの中の様々な役柄をそれぞれ担当して戴き、親睦家族会を大いに盛り上げていただきました事、心より御礼申し上げます。

皆さん、お疲れ様で御座いました。

皆さん、有難うございました。

## 親睦家族会

池 田 昭 大



3月14日の親睦家族会に参加しました。まず、18時からいつもの例会場において、30分短縮の例会を行いました。今回の家族会には24名の令夫人がご参加いただけるとのこと、例会にも多くの方に参加していただきました。私は山本和宏会員とともに、カメラ係をさせていただきましたので、例会中も撮影をさせていただきました。残念ながら

ら、お仕事の都合により、秋月会員と石川会員そして丹会員が退会されるとのこと寂しい思いがします。例会後には令夫人も交えて、参加者全員で集合写真を撮影しました。その後、会場を2階の伊予の間に移動して、いよいよ家族会のスタートです。



司会は親睦活動副委員長の山内会員でした。司会は最後までお仕事があるので大変だろうなと感じました。親睦活動委員長である重見会員の開会の辞により、親睦家族会が始まりました。まず平尾会員をソングリーダーとして、新居浜ロータリークラブの歌を皆で合唱しました。こういう時に、歌詞はきちんと覚えておかなければならないのだなと、少し反省しました。次に中山会長の開会挨拶、そして青野会長エレクトによる乾杯のご発声で懇親に入っていきます。このときは撮影に集中していたので、挨拶の細かな内容が残っておらず申し訳ございません。

懇親が始まり、どのタイミングでテーブル写真を撮影しようかと悩んでいましたが、アトラクションが始まる前にテーブルメンバーが揃っているところから撮影を始めさせていただきました。懇親で盛り上がっているところを中断させた場面もあったかもしれませんので、すみませんでした。金山会員による新会員とご家族紹介、佐々木会員によるご同伴者の紹介と続きました。奥様にバラを渡すという素敵なイベントもありました。私は昨年初めて参加させていただき、今年も紹介できる家族がいない状態だったので、皆さんがうらやましく、また、来年は紹介してもらえる家族を連れてこられるようにならなければと密かに感じていました。今年めでたく卒業される米山奨学生の孫源峻君の紹介がカウンセラーである松尾会員からありました。就職も日本の企業に決まり、少し離れた所にはなるようですが、まだ日本で頑張られるようです。是非ご活躍いただき、また会える

ことがあれば嬉しく思います。

場も和んできましたが、司会の山内会員の紹介により、アトラクションとしてヴォーカル、ピアノ、アルトサックスの三人の女性によるジャズの演奏に入りました。私は少し演奏を撮影し、この時間を利用して食事をさせていただきました。演奏終了後、バラとハタダさんのお菓子を御礼に受け取った三人はすごく嬉しそうにしていました。女性は花が好きだなと改めて感じました。アンコールにも応えていただきありがとうございました。

続いては、藤田・加藤・西岡・磯村・吉田会員の進行でゲームとしてビンゴが始まりました。当たった人、当らなかった人、それぞれ楽しそうにカードを覗き込んでいました。私も当たりませんが、参加賞がいただけ嬉しかったです。懇親の間、山本会員と共にあちこち撮影させていただきましたが、皆さんが楽しそうに歓談されている姿で、私たちも楽しみながら撮影することができ、ありがとうございました。

いよいよ会も終盤に差し掛かり、平尾会員のソングリーダーにより、皆が輪になり手を繋ぎ「手に手つないで」を合唱しました。妻鳥SAAの音頭に合せて、天皇陛下万歳と三唱し、桑原ガバナーの閉会の辞により親睦家族会は終了となりました。桑原ガバナーが天皇陛下万歳は初めてだったと仰っていたのが印象的でした。

その後、二次会に行かれた方もいらっしやると思いますが、私の親睦家族会のご報告はこのあたりにさせていただきます。皆様、お疲れ様でした。

## 親睦家族会に参加して

西 岡 圭



3月14日に行われた親睦家族会は、昨年5月入会の私にとっては、初めて参加する家族会でした。今まで他の会や団体で「家族会」なるものには、幾度となく参加してきましたが、伝統と格式のある当クラブの「家族会」が、どのような雰囲気と流れで行われるかが分からないため、多少の緊張感と不安を抱えながら会場へと向かいました。

私の緊張感の源は、当日のお役目の「ビンゴゲー

ム」の担当のためです。これは私に「楽しく盛り上げるようにゲームを仕切ってくれよ！」という、重見委員長からの期待の現れと思い、仕切り役を務めさせていただくことにしました。元来、私は司会や仕切り役を務めることにあまり苦手意識がなく、学生時代から数多くそのような場を経験してきました。そして、その多くは、私の個性である大きな声と勢いだけで乗り切ってきました。ただ、同じ雰囲気作りと仕切り方で、会員はまだしも格式高き奥様方に受けいられるのか？不安は募ります。

さて、いつものように例会場で、受付をしていると続々と会員の皆様が奥様方とともに会場入りされます。その奥様方のお召し物が、お綺麗な着物の方の多いこと。そんなお姿を見るに付け、私の不安は一層増していきます。

そんな中、例会もスムーズに終え、いよいよ家族会の開会です。妻と二人だけで、息子がいない状態で会に参加するのがほぼ10年ぶりぐらいでしょうか、少し新鮮な思いでした。非常に和やかな雰囲気の中、同じテーブルの方との会話も進み、お酒の力も手伝って、私の緊張感も不安感も徐々にほぐれていきます。

プログラム内には、当日が3月14日(ホワイトデー)ということもあり、会員(ご主人)から奥様へと一輪の薔薇と感謝の言葉のプレゼントというサプライズも用意されていました。なかなか、普段感謝の気持ちを直接妻に伝える機会もないため、とてもいい機会をいただきました。重見委員長の粋な企画に感謝です。ちなみに、どんな言葉で感謝の気持ちを伝えたかは内緒です。



また、アトラクションでは、ヴォーカル、ピアノ、サクソフーンでの素敵なジャズの調べを堪能しました。昨年、妻はアトラクションでヴァイオリンの演奏者として、この家族会に

関わらせていただきました。今年は聴き手の立場でこの家族会に参加することができ、ゆっくりと音楽を聴きながら食事をいただけることをとても喜んでいました。

さて、アルコールも入り、気分もかなりほぐれ、当初の緊張感もほほほほ無くなったところで、いよいよ私にとってのメインイベント「ビンゴゲーム」のスタートです。いざ、始まってみると、結局は大声を張り上げ、にぎやかな、いつもの私全開の仕切りでやらせていただきました。上品な奥様方も、きちんと私の賑やかさに付いてきていただけたものと思います(笑)。

私としても、盛り上げることができたと納得の仕切りだったのですが、あとで妻から「笑い声が大きすぎる。せめて笑う時はマイクを口から外したほうがいいんじゃない？」と、きっちり指摘を受けました。自由に私を踊らせ、冷静に手綱を引いてくれる妻は、やはり私には欠かせない存在です。

楽しかった親睦家族会も、本当にあっという間に無事終了しました。親睦委員会メンバーが各自の役割を遂行し、委員会メンバー間の親睦も深まったように思います。

最後に、この親睦家族会を通じて、夫婦の会話もいつも以上にでき二人の絆も更に深まったと感じながらも、家でひとり待たせている息子のもとに妻だけを先に帰らせ、そそくさと二次会へと向かう私はやはりダメな夫なのでしょうか？(苦笑)

## 親睦家族会に参加して

吉 田 達 哉



少しずつ、春の兆しを感じる2019年3月14日木曜日、リーガロイヤルホテル2階伊予の間において、新居浜ロータリークラブ親睦家族会が盛大に開催されました。大半の方が艶やかな和服姿の24名の奥様の同伴のもと、総勢80名、まさに紳士淑女が集うおごそかな会でした。

総合司会には、親睦活動副委員長の山内君男氏、精悍な立ち居振る舞いとハリのある声は、まさにホテルマンの鑑です。まず初めに、重見法人親睦活動委員長による開会の辞、低音ボイスで会場

を包み込むような声は、会場全体にほど良く緊張感を与えてくれました。続いて中山恵二会長によるユーモアあふれる開会の挨拶、あのユーモアとジョークのセンスはどこから来るのでしょうか。一気に場が和みました。「人はルールに影響されるのではなく、場に影響される。」という言葉を実感した瞬間でした。そして、青野正会長エレクトによる乾杯の挨拶、桑原ガバナーの労をねぎらう必要最低限のスピーチは、会場の、声にならない声に耳を傾けた思いやりを感じました。開会から開宴まで約15分、それぞれの方々のスピーチを聴きながら、その道の達人は、場の状況を考えながら、ゆっくりと丁寧に、そしてユーモアを混じ

え、時には用意した原稿を割愛する勇気を持つことを学びました。

開宴後、ほどなくして、新入会員と同伴者の紹介、米山奨学生孫源峻さんの紹介、ジャズのミニコンサートへと進みました。聞き覚えのあるスタンダードナンバーが流れ、会場を大人の世界に引き込んでくれました。その間、リーガロイヤルホテルさんの料理も美味しく、和やかな会場の場と相まって、会話を一層弾ませてくれました。

その後、ビンゴゲームへと突入、お酒の入り具合も絶妙な西岡圭会員のアドリブの効いた進行は、更に場を盛り上げてくれます。リーチのかかったカードを持って次の数字を待つ紳士淑女も、この時だけは、子供に戻ったような表情がとても印象的でした。

この親睦家族会に参加して、他の会に比べ同伴出席が多いことに気づきました。会員の皆さんの日頃の並々ならぬ努力の賜物と思いました。当日も少しご紹介した、男性と女性の脳の構造の違いからアプローチした、黒川伊保子さんの「妻のトリセツ」では、会話の主たる目的が「問題解決」にある男性の脳に対し、女性の脳は、会話の主たる目的は、「共感」にあるのだそうです。女性の脳は、記憶に感情の見出しがついているため、ある感情が起こったとき、ポジティブな感情も、ネガティブな感情も、その感情の見出しにフックをして、類似のデータの数々が芋づる式に一瞬で引き出され、その上、他人の体験であっても共感して自分の体験に置き換えることができる脅威的な能力を持ち合わせているそうです。よって、何十年も前のケリがついたはずの過去の失敗も、まるで今日起きたことのように、みずみずしく語ることができる、そんな身の毛もよだつ脳構造を持っているのが、女性なのです。だから、辛い、ひどい、と言ったネガティブな感情の引き金（トリガー）を引いてしまうと、地雷を踏んだがごとく、一瞬にして過去の類似のネガティブな体験から起こった感情が爆発し、思いもよらぬ結果を招

いてしまうのだそうです。そこで、そのネガティブトリガーを引かないことが、殿方にとってはとても大切であると説いています。今回24名のご夫人を伴って来られた方々は、これまでの長い夫婦生活の中で、数多くの辛い体験を積み、学び、経験に変え、知恵にしてこられたのだと思うと、その険しい道のりを乗り越えて来られたことに尊敬と敬意の念を持たずにはられません。

結びに、妻を絶望させる夫のセリフを紹介して、この度の親睦懇親会の報告に変えさせていただきます。

「言ってくれば、やったのに。」「だったらやらなくていいよ。」「つまりこういうことだろ?」「おかず、これだけ?」「今日、何をしていたの?」ご参考にしていただければ幸いです。

今回、初めて新居浜ロータリークラブの親睦家族会に参加させていただき、ありがとうございます。この会を通して、ユーモアの大切さ、スピーチのあり方、夫婦のあり方を学ぶ良い機会をいただきました。これからもロータリークラブの活動を通して成長して参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。最後に、桑原ガバナーのこれまでのご尽力とご苦勞に、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

(この文章を奥様に見られても、当方には一切責任を負い兼ねますので、ご了承下さい。)



# 再生可能エネルギーの現状と課題

山 本 和 宏



本日は、現在、低炭素で重要な国産エネルギーである太陽光発電などの「再生可能エネルギー」について、将来に渡って有効に活用していくため現状の課題と題して説明をさせていただきます。どれほどどこかで聞いたことのある内容だと思いますが、近年のデータもありますので再確認として聞いていただければ幸いです。

○最初に国が認定する再生可能エネルギーの種類と導入されている設備容量の推移について説明いたします。

種類としては、太陽光発電、風力発電、木質チップ・有機物から出るガスや有機廃棄物そのものを燃料とするバイオマス発電、地熱発電やここでは統計上大手電力会社が運用している大規模水力を除いた中小水力発電などです。他にも波の満ち引きで水車を回す潮力発電などもありますが、研究段階のものは含んでいません。

再生可能エネルギーの導入設備容量の推移については、一定の利用を電力会社に義務付けしていた2003年当時は全国で1千万kW余りでしたが、2012年7月再生可能エネルギーを用いて発電された電気の全量を、国が定める価格・期間で電力会社を買取りする「再生可能エネルギー固定価格買取制度（通称FIT制度）」が導入されてから、毎年平均26%の伸び率で現在6千万kWを超えています。ちなみに発電能力としては旧東京電力の需要に匹敵する発電容量となっています。

○それでは、有効に活用していくための最初の課題として、「高止まりする再エネコスト」について説明いたします。

海外では再エネコストが急速に低下していますが、日本では、太陽光発電が1kWh当たり約20円、風力発電が同約14円と海外の約2倍で高止まりしております。設備費は多段階の流通構造や工事費は平地の少ない地理条件など日本特有の要件があるものの、現状のコストのまま再エネが拡大していくと、後でも説明いたしますが、国民負担はさらに増大することとなり係るコストの一層の低下が急務となっております。政府としては、2030年頃には太陽光発電7円/kWh、風力発電8～9

円/kWhまで低下させることを目標にしています。

ドイツでは制度的な見直しが迫られている「固定価格買取制度（FIT制度）」の概要ですが、例えば太陽光発電では設置した家庭・事業所から一定期間（10kW未満は10年間、10kW以上は20年間）、国が定めた価格（余剰買取制度下では48円/kWh、FIT制度開始時は42円/kWh）で電力会社が一旦買取を実施し、買取に要した費用は、当年の電気の使用量に応じて皆さんから賦課金としてご負担いただいています。制度発足の2012年は一般的な使用量のご家庭で賦課金700円程度（総額で約1千億円）でしたが、2018年は一般的な使用量のご家庭で賦課金約9千円（総額で約2兆4千億円）となり、消費税1%分が2兆1千億円の増税と言われているので、その額が膨大となっていることがお分かりいただけると思います。1kWh当たりの賦課金単価も2.9円とお支払い料金の10%以上の割合となっています。なお、多くの電気を使用される企業においては賦課金の負担による経営への影響も出始めています。将来に渡って再エネを活用するためには、自立した電源としてコストを下げるのが急務となっています。

○次の課題として、「天候・季節に左右される発電量」について説明いたします。

電気は供給と需要を常に一致させる必要があります。現在も皆さんが使われる消費量にあわせて発電量をコントロールしています。太陽光・風力発電など発電量が変動する再エネは、火力発電によるバックアップすることで消費量と一致させています。特に太陽光発電の曇りの日の出力変動ですが、火力発電所では細心の注意を払いながら運用を実施しています。

逆に消費量より発電量が過大になる場合は、揚水発電所の活用や連系線による他電力への融通により調整を図っていますが、さらなる再エネの活用には九州電力と同じように発電抑制も必要になってくると思われます。なお、蓄電池による供給量の安定化や余剰電力を活用し水から水素を製造するなど色々研究は進んでいますが、やはりコストを下げるのが大きなネックとなっています。

○次に「送電線の増強」「景観・環境保全等」の課題ですが、送電設備など系統増強には一定期

間の年月と距離・地形により膨大な費用が必要となりますが、送電線の空き容量を柔軟に運用するルールを検討はもちろん、その建設費用に係る負担のあり方についてもさらなる検討が必要となっています。また、近年の地震や暴風雨による災害からも景観・防災・生活環境・自然保護などさらなる再エネ普及のためには、景観・環境保全への対策も重要になってくるものと思われまます。

○まとめとして、「再エネコストのさらなる低減」「再エネ発電量の安定化」「送配電網の増強」「日本独特の地形対応や景観・環境保全等」解決する課題は多いですが、重要な国産エネルギーとして有効に活用していくことが大切であり、皆さまには賦課金（FIT制度）という形でしばらくご迷惑をかけることとなりますがご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

## 愛媛新聞十大ニュースで振り返るえひめの平成史

藤 本 毅



新聞は毎日ニュースをお届けしています。テレビやインターネットもあるなかで、日々の出来事や話題を紙面やデータベースの形で記録として蓄積し、後から振り返られるのは大きな特性です。それが生きた歴史の記録にもなっていると自負しています。

「平成」から「令和」への移行を機に、愛媛新聞が毎年末に選んでいる県内の十大ニュースで「えひめの平成史」をごくかいつまんで振り返ってみます。なお、例会では平成の30年分の十大ニュース一覧を資料にしてお配りし、強く印象に残る項目を取り上げましたが、会報では紙幅の都合で割愛し「災害・異常気象」「県政＝知事」に絞ってご紹介することをご容赦ください。

平成の十大ニュースには災害や異常気象が頻出します。30年間で14件と、ほぼ2年に1回のペースです＝別表参照。猛暑、豪雨、地震などが毎年どこかで起きており、既に記憶の薄れた事柄もあるかもしれません。たとえば平成2年の「お天気異変、被害相次ぐ」。このときは最高気温30度以上の真夏日が松山で59日間、続きました。近年はどうでしょう。35度以上の猛暑日でみると、当時は2日だったのが昨年は13日へ大幅に増加。かつての異常が日常になっていることを物語ります。

平成5年の「異常気象」は夏の長雨や低温で、コメが記録的不作となりました。翌6年は一転して梅雨の雨量が平年の半分ほど。特に松山では給水制限が4カ月に及んで一時は夕食時間帯の5時間しか水が出ず、生活に大きな影響を与えました。雨はたくさん降っても、降らなくても災害という

ことです。

平成13年は芸予地震が起き、今治や松山で震度5強を観測しました。県内では死者1人、重軽傷者70人以上、被害総額は約65億円で、昭和21年の昭和南海地震以来の大きな被害となりました。

平成16年は新居浜市民にとって忘れ難い甚大な災害となりました。七つの台風が相次ぎ県内に上陸・接近。死者26人、行方不明者3人を数え、特に新居浜は死者9人と最多でした。9月末の台風21号では大生院で土砂崩れが高速道路を乗り越えて民家をのみこみ、一家4人が死亡。中心部も浸水被害が出ました。この年、県内の温州ミカンはず34年間守った生産日本一の座から転落しました。

十大ニュース以外でも、平成26年には芸予地震と同じ震度5強を西予市で観測。翌27年に再び西予市で震度5弱、28年には一連の熊本地震により八幡浜で震度5弱の揺れがありました。大きな被害がなかったにすぎず、災害そのものは続いていると肝に銘じたいところです。

### 愛媛新聞十大ニュース 平成の災害・異常気象

年	順位	出来事
平成2	⑤	お天気異変、被害相次ぐ ※59日間連続真夏日
3	①	台風19号ツメ跡、500億円超す
3	⑩	松山で土石流、3人死亡
5	②	異常気象 ※冷夏、長雨でコメ記録的不作
6	①	異常湯水で長期断水
7	②	大洲・肱川はんらん
11	⑨	台風横断で大雨被害。長い夏
13	②	芸予地震で大きな被害
14	⑤	松山が水不足、50%減圧給水
16	①	台風相次ぎ甚大被害
22	⑤	集中豪雨の後に記録的猛暑
23	⑤	相次ぐ台風で県内にも被害
25	⑧	県内で記録的大雨や猛暑日
30	①	西日本豪雨など災害相次ぐ

愛媛県では戦後の公選知事は6人、うち平成時代は3人が務めました。昭和62年就任で1期目に平成を迎えた伊賀貞雪氏、平成11年、保守分裂の激しい選挙で伊賀氏を破った加戸守行氏、加戸氏が22年に3期目途中で辞任した後に松山市長から転身した今の中村時広氏です。

ところで全国の知事の経歴を伊賀氏が初当選した昭和62年と平成31年（統一地方選前）とで比べるとどうでしょうか（中村氏のように民間企業や地方政治家、国会議員と経験している場合、経歴をどれか一つに決められないため重複して数えました）。

昭和62年は都道府県庁と総務省（旧自治省）が14人ずつで最多でした。平成31年は都道府県庁が3人に激減。総務省は11人となりました。代わって▽国会議員8人→12人▽経済産業省1人→8人

▽財務省ゼロ→4人一と増加。三菱重工、大昭和製紙、農協中央会、朝日新聞などがみられた民間は現在、テレビ出身者3人のほか新潮社、リクルート、マイクロソフトなどが目立ちます。社会資本整備の進展を背景にした3次産業化やハードからソフトへ、また地域間競争が激化するなかで地方自治の行政経験より国内、海外に向けた発信力が要求されるようになった社会状況の反映といえそうです。

新聞が歴史の記録でもあることを知っていたきたいという思いも込め、「えひめの平成史」を取り上げました。古い新聞は別子銅山記念図書館などで閲覧できますし、データベースサービスも提供しています。何かのお役に立ちましたら幸いです。

## 退会挨拶

松 浦 正 樹



この度、勤務先の人事異動により広島へ転勤することになり、新居浜ロータリークラブを退会することになりました。

平成28年12月の入会当初は分からないことばかりでしたので、毎週木曜日には緊張し例会に出席させていただきました。様々な行事の度に、会員の皆様方にロータリークラブの活動を丁寧に教えていただいたことは有難く思っております。

また、国際ロータリー第2670地区・地区大会

や各種会合に参加させていただいた時には、新居浜ロータリークラブの結束を肌で感じる事ができました。

2年3ヵ月という短い間ではございましたが、格式と伝統ある新居浜ロータリークラブの一員として活動できたことは、私の忘れられない思い出となりました。

最後になりましたが、新居浜ロータリークラブの益々の発展と会員の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、退会の挨拶とさせていただきます。

大変お世話になり、ありがとうございました。

## 退会に際して

田 中 康 幸



2019年3月31日をもって退会させて頂くこととなりました田中康幸です。伝統と格式ある新居浜ロータリークラブに畑田会長からご推薦を頂き2015年12月に入会させて頂きました。ロータリー

歴としましては約3年3ヶ月と短い期間でありましたが、大変お世話になりました。誠にありがとうございます。

ロータリークラブの入会は私にとって初めてのことでありました。入会当初、右も左もわからないと言えば大袈裟かもしれませんが、どうしたらいいか、わからない状態でもありました。そんな

中、会員皆さまからお声をかけて頂いたり、緊張をほぐして頂いたりとお気をつけて頂きましたこと大変感謝しております。それと同時に人生の諸先輩方の「お話のされ方」「スピーチのされ方」「おもてなし方」など沢山のことを学ぶことができました。ユーモアあふれるスピーチ、時間どおりにお話をまとめられる話術、要点をわかりやすい言葉で伝えていくことなど私にはとても勉強になりました。それに加えて、相手のことを思う気持ちや思いやりにあふれたおもてなしなど、各種の行事をつうじて沢山のことを学びました。

ロータリーでの活動を振り返りますと最初、親睦活動委員会に所属させて頂きました。出席会員の皆さまへ例会会場入口にて名札をお渡しするのですが、名札を間違ってお渡ししてはいけないと思い、とても緊張したことを覚えています。その後、親睦家族会があり矢代さん（前大和証券支店長）、大谷さん（前住友生命支店長）のような名司会とは程遠い総合司会を勤めさせていただきました。その頃からようやく緊張感もとれはじめてきたような気がします。2度目の親睦活動委員会の後、分類・選考委員の副委員長をさせていただくことになりましたが、高橋委員長におんぶにだっこの状態で大した活動をするのもなく、今回の転勤による退会となり、高橋委員長には大変申し訳なく思っています。また、2019年7月1日からは広報・IT委員を藤本委員長のもと活動予定であり楽しみにしていましたが、ご一緒することなく誠に申し訳ございませんでした。

本年は新居浜ロータリークラブでのガバナー輩出年度であり、桑原ガバナーと高松グリーンロータリークラブへの公式訪問で同行者としてご一緒させて頂きました。当日は香川県浜田知事への訪問もあり私にとって大変貴重な経験でありました。新居浜から高松までの車中において、それまでに桑原ガバナーが公式訪問されたロータリークラブそれぞれの特徴をお話頂き、つたない私の運

転ではありましたが楽しい時間を過ごさせて頂きました。

ロータリー歴としましては約3年3ヶ月ですが、イオンモール新居浜では3年7ヶ月の勤務となりました。在籍期間中の2017年度は大掛かりな改装を行い、フードコート の拡大、本屋さんを縮小しペット売場の移設拡大、そして新たなテナント導入をおこない、地域の方々に利用して頂けるような施設にという思いで計画をしましたが、無事オープンすることができました。業務においてリニューアルという大きなプロジェクトを経験できたことも私にとって大きなものでした。まだまだ至らないところが多いのも実情ですが、新居浜・西条・四国中央市の方々に末永くご利用していただけるショッピングモールとなっていくことを願うばかりです。

さて、話は変わりますが、新居浜には家族帯同で赴任していました。4歳と1歳8ヶ月の娘がおり、幼稚園に通っていた長女が年少クラスを終え、年中クラスへ進級する際の今回の引越しとなりました。娘の通っていた幼稚園では先生方に本当によく面倒をみていただき、1年間だけではありましたが、娘が楽しく幼稚園に通っていたことがとてもうれしく思います。新居浜の方々は本当にやさしくて、親切な方が多く、このような方々のおかげで私は公私共々とても充実した3年7ヶ月を過ごすことができました。さらに太鼓祭りを4回経験させて頂き、長女は笛の音を聞くだけで「太鼓？」と反応するぐらい好きになっていました。

今回、私は愛知県長久手市に行くことになりましたが、後任共々これからも引き続きよろしくお願ひ致します。皆さまのこれからのご健勝とご健康を祈願して、退会に際しての挨拶とさせて頂きます。本当にありがとうございました。

## 例 会 記 録

### H31. 3. 7 (第3231回)

開 会  
来客紹介

中山会長  
加藤親睦委員

ゲスト なし  
来訪ロータリアン

雷門喜助様 (赤磐ロータリークラブ)  
**バナー交換** (赤磐RC 雷門様・中山会長)  
**誕生祝** (3月)  
 小野 雄史君 12日 山本 一心君 15日  
 吉田 達哉君 15日 井石安比古君 20日  
 小野 正師君 24日 伊東 省司君 26日  
 村上 徹君 30日  
**出席報告** 明星出席委員長

**持ち回り理事会報告** 中山会長  
**持ち回り被選理事会報告** 小野(正)次年度副会長  
**幹事報告** (ホームページに掲載) 小野(雄)幹事  
**各委員会の連絡事項**  
**ニコニコ報告** 副SAA  
**内部卓話** (新入会員)  
 「再生可能エネルギーの現状と課題」 山本和宏会員  
**閉会** 中山会長

## H31. 3.14 (第3232回)

**開会** 中山会長  
**来客紹介** 重見親睦委員長  
**ゲスト** 会員の令夫人 24名様  
 米山奨学生 孫源峻様  
 来訪ロータリアン なし  
**結婚記念祝** (3月)  
 小森 誠君 1日 日野 英典君 6日  
 曾我部謙一君 26日 矢田 義久君 30日  
 丹 一志君 30日  
**出席報告** 石川出席副委員長

**定例・持ち回り理事会報告** 中山会長  
**幹事報告** (ホームページに掲載) 小野(雄)幹事  
**各委員会の連絡事項**  
**会員退会**  
 送別の辞 中山会長  
 退会挨拶 石川博敏会員  
**ニコニコ報告** 副SAA  
**例会閉会** 中山会長  
**親睦家族会** (伊予南の間)  
**閉会** 中山会長

## H31. 3.28 (第3233回)

**開会** 中山会長  
**来客紹介** 西岡親睦委員  
**ゲスト** なし  
 来訪ロータリアン なし  
**出席報告** 明星出席委員長  
**持ち回り理事会報告** 中山会長  
**幹事報告** (ホームページに掲載) 小野(雄)幹事  
**各委員会の連絡事項**  
**ニコニコ報告** 副SAA

**会員退会**  
 送別の辞 中山会長  
 退会挨拶 秋月会員・田中会員・松浦会員  
**I.M.報告** 中山会長・池田会員  
**内部卓話** (新入会員)  
 「愛媛新聞 十大ニュースで振り返るえひめの平成史」  
 藤本毅会員  
**閉会** 中山会長



(敬称略)

### ■ 3月7日

井石安比古 69回目です。  
 伊東 省司 後期高齢者に近付いております。酒  
 を飲んで長生きします。  
 村上 徹 喜寿のお祝いに続き、誕生祝ありが

とうございます。残された人生、明  
 るく楽しく元気に過ごしてまいりま  
 す。  
 小野 正師 お蔭様で64才になりました。しかし、

心は少年のままです。

小野 雄史 3月12日に57才になります。又1年間よろしくお願ひします。

山本 一心 3/15で満68才になります。早いものです！

吉田 達哉 ありがとうございます。満55才になりました。マッハGO!GO!でがんばります。

日野 英典 3/6に、バラの花束届きました。ありがとうございます。なんと妻は忘れておりました。これからも仲良くしたいと思ひます。

小森 誠 成田離婚（往路での）危機を乗り越えて、9回目の結婚記念日を迎えることができました。昨年からは単身赴任となり、平和な日々を送っています。

す。来年節目の10年に向かって頑張っていきます。

松尾 嘉禮 十全看護専門学校第32期生31名、昨日無事卒業致しました。

松尾 嘉禮 外孫が福岡大医学部入学試験に合格しました。

萩尾 孝一 別子1号で大変お騒がせして申し訳ありません。現在全員で原因究明中ですが、安全第一での再起を目指していますので、暖かい目で見守って下さい。よろしくお願ひします。

妹尾 次郎 家庭集会にて、海浜倶楽部善をご利用頂きありがとうございます。

萩尾 孝一、井石安比古、松田哲雄  
妹尾 次郎、横川明英（その他）

## ■ 3月14日

中山 恵二 本日は、家族会でたくさんの方に参加していただきありがとうございます。楽しいひとときを一緒に共有しましょう。

桑原 征一 約2ヶ月振りの例会出席になりました。本年は、大変お世話になりました。

松尾 嘉禮 米山奨学生の孫源峻君、愛媛大学大学院無事卒業の運びとなりました。2年間1回/月の例会出席時には、会員の皆様にお世話になりました。有難うございました。

石川 博敏 2年10ヶ月大変お世話になりました。

た。

曾我部謙一 結婚記念の日は覚えていますが、何回目になったのか記憶が怪しくなりました。お花楽しみにしています。

矢田 義久 20数年前の結婚記念の日、リーガ8階の大窓から見えたヘールボップ彗星群。何をお願いしたのかは今となっては忘れましたが、その内に全てを忘れてしまう年齢になるのでしょうか？3月30日お花楽しみに待っています。

妹尾 次郎、井石安比古（その他）

## ■ 3月28日

秋月 伸治 約6年間、栄えある新居浜ロータリークラブで大変お世話になりました。この経験は私にとって大きな財産となりました。当面、顧問として新居浜におりますので今後ともよろしくお願ひ致します。

田中 康幸 大変お世話になりました。寂しい限りではありますが、公私とも思い出深い3年7ヶ月でありました。

松浦 正樹 短い間ではありましたが、大変お世話になりました。ありがとうございます。

小野 幸男 先日の親睦家族会で、ビンゴゲーム1位になりました。ありがとうございます。

高橋 英吉 親睦委員会の皆さんお世話になりました。家内がビンゴゲームで9位に入賞しました。

中山 恵二 家族会、親睦委員会の皆さんありがとうございます。

重見 法人 3月14日の親睦家族会は、皆様の御協力をいただき、無事に終了することが出来ました。ありがとうございました。親睦委員の皆様、お疲れ様

でした。  
**金山 貴博** 旧所長社宅と洋館社宅を新居浜市に  
 寄贈しました。開館したらぜひ見学  
 してみてください。  
**明星 元** 昨年、地区協議会を担当した明星で  
 す。ようやく研修会の記録誌が出来

ました。これで事業が完成しました。  
 東田さん本当にお世話になりました。  
**藤本 毅** 本日の卓話、よろしく願います。

2018 - 19年度 **ニコニコ寄付金**

**3月 合計 30件 89,000円 累計 399件 1,481,000円**

### 2018 - 19年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者	正会員数
7/5	小森 誠		住友生命保険(相)新居浜支社	西本 健	6月末 62名
7/5	山本 和宏		四国電力(株)愛媛支店 営業部 新居浜営業所	井石安比古	7月末 65名
7/26	磯村 典秀		新居浜LNG(株)	丹 一志	8月末 67名
8/2	大和田 洋		住友重機械工業(株)愛媛製造所	秋月 伸治	9月末 67名
8/30	吉田 達哉		(株)よしだ	青野 正	10月末 67名
12/17		伊藤 雅治	愛媛労災病院 東城看護専門学校	大石 省三	11月末 67名
3/31		秋月 伸治	三井住友建設(株) 四国支店	西本 健	12月末 66名
3/31		石川 博敏	(株)広島銀行 新居浜支店	松尾 嘉禮	1月末 66名
3/31		松浦 正樹	(株)百十四銀行 新居浜支店	神野 勝太	2月末 66名
3/31		田中 康幸	イオンモール(株) イオンモール新居浜	畑田 達志	3月末 61名
3/31		丹 一志	住友化学(株) 愛媛工場	一宮 捷宏	
計	5名	6名			

おのこの物そして心の両面の10%をささげ、  
 世界に平和と健康をつくりだす人を一。



PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

<b>PHD箱寄付金報告</b> (インターアクト委員会)
3月合計額 4,208円
2018-19年度累計額 48,761円
昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,703,211円

## 編集後記

---

先月は、私の体調不良で編集後記を休ませていただき、申し訳ありませんでした。今月からは、あと3ヶ月頑張りますので宜しくお願いいたします。

今月の寄稿の華は、なんと言っても親睦家族会に関する記事です。まずは企画実行された重見法人親睦委員長の記事です。式次第が手に取るように記述されており、そのときの情景が目浮かぶようでした。池田昭大・吉田達哉会員は初めての家族会への参加で、ロータリーの親睦の深さと団結に感動を深めていた様子が見て取れました。西岡圭会員には、昨年には、奥様までアトラクションにご参加いただき本当にありがとうございました。奥様のバイオリン演奏は、まさに会場に花を咲かせる素晴らしい演奏でした。新入会員の内部卓話は、山本和宏会員からは、『再生エネルギーの現状と課題』という卓話があり、自然災害や天候不順などの問題を抱え、いかに現有エネルギー産業とのバランスをとっていくのかが問題であることが述べられておりました。藤本毅会員は『愛媛新聞十代ニュースで振り返るえひめの平成史』を述べられましたが、まさに平成は災害に明け暮れる30年だったこと、そして政治は官から民へと移行しようとしていた世代だったんだなと感じました。

また、松浦正樹・田中康幸会員からは退会の辞が寄せられ、今後また多の地でのロータリー精神の発揚を期待したいと思います。

会員の皆様下半期の会報発行もあと2回となりましたが、今までと同様に、引き続きご協力宜しくお願い申し上げます。

例会場	リーガロイヤルホテル新居浜
事務所	リーガロイヤルホテル新居浜

例会日	(木曜日) 12:45~13:45
	〒792-0007 新居浜市前田町6-9
	TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
	ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994

会長	中山 恵 二
----	--------

幹事	小野 雄 史
----	--------

この会報誌は環境保全・森林保護のため再生紙を利用して発行しております。

- 
- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 井石 安比古
  - 印刷所 東田印刷株式会社